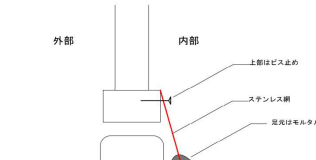
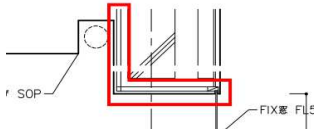
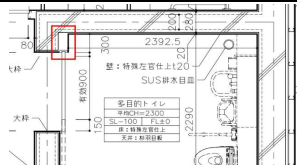


新福岡県立美術館新築工事設計図書に関する質疑回答書

N0	図面番号	質 疑	回 答
1	A-106・120	軒裏杉羽目板t10の下地が、外部仕上表でStとなっております。部材仕様・ピッチ等の詳細を御指示下さい。	天井下地25形(屋外)φ360 としてください。
2	A-122	受付カウンター下部の外壁下地LGSは、W=65 φ300と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
3	A-114	1F前室入り口の大枠は、杉(福岡県産材)250*20で三方と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	SUS製大枠ツブシFLの三方枠と考えてください。
4	A-208・210	屋根軒先小口及び屋根軒裏の仕上が不明です。可とう形外装薄塗材Eと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
5	A-204・208	外構床が外部仕上表で刷毛引き仕上ですが、階段踏面蹴込はモザイク仕上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	階段踏面蹴込も刷毛引き仕上げと考えてください。
6	A-204	擁壁の刷毛引き仕上は、モザイク面と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
7	A-111	Y1通り側切付塗膜防水は、W100*H100と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
8	設計図書	茶室会館屋根銅板一文字葺き替えに於いて、仕様が下記の通り相違しております。 □外部仕上表・・・横六ツ切t0.3 □屋根伏図・・・横六ツ切t0.35 外部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-304・309)	屋根伏図を正としてください。
9	設計図書	茶室棟屋根銅板一文字葺き替えに於いて、仕様が下記の通り相違しております。 □外部仕上表・・・横六ツ切t0.3 □屋根伏図・・・横八ツ切t0.35 外部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (A-304・309)	屋根伏図を正としてください。

N0	図面番号	質 疑	回 答
10	A-304・309	既存屋根の仕様は、改修内容【A】の範囲が瓦葺きで、改修内容【B】部分が銅板一文字葺きと考えて宜しいでしょうか。相違する場合はそれぞれの範囲を御指示下さい。	屋根伏図に記載のA、Bなどは種の符号です。 茶会館が瓦葺+銅板一文字葺き、茶室棟が銅板一文字葺き（棟は棟瓦）です。
11	A-304・306	外壁改修内容は、改修平面図の凡例1.2の耐震補強の上京聚楽水捏ね塗り仕上のみでしょうか。改修平面図の壁詳細図には既存土壁除去の上新規京聚楽水捏ね塗りの記載があります。耐震補強範囲以外の外壁改修があるのか御指示下さい。	耐震補強範囲外の外壁補修は工事監理者と協議の上、現場にて適宜判断します。 入札時はないものとして扱ってください。
12	A-306	改修内容12-1：既存撤去の上耳納石仕上ですが、既存仕上げと耳納石サイズを御指示下さい。	既存：モルタル・砂利敷・切石 耳納石：玉石4～5分割
13	A-304	茶室棟外壁の改修内容が汚れや欠損のある平壁の補修ですが、箇所数か㎡数を御指示下さい。	欠損部（塗り替え箇所）：10坪 補修部：82枚
14	A-306	改修23：茶室棟大走りも三和土土間やり替えは、既存の土間コンクリートを撤去し、新設打設と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
15	A-307・308	改修11：茶室 床下防鼠対策が不明です。御指示下さい。	足元、右と壁止まり（木）や右と巾木の取り合い箇所等、外周の隙間から床下への侵入をさせないように、ステンレス網の設置を行います。（イメージ図は以下の通り） 
16	A-310	天井77洗いの範囲に耐震補強を行う箇所もありますが、幅はW=500程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
17	A-327	腰掛待合の屋根やり替えは、既存と同仕様の杉皮葺きと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
18	A-326	露地便所 改修11※⑤ 鏡撤去後の壁補修ですが、既存壁仕様を御指示下さい。	京聚楽壁水捏ね塗仕上としてください。
19	A-306	改修12-2既存敷居撤去後設置の耳納石サイズを御指示下さい。	玉石4～5分割です。
20	A-106・119	OA707下は防塵塗装不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。

N0	図面番号	質 疑	回 答
21	A-111・112	間仕切LGS及びﾌｧﾅﾙGSの施工高さが不明瞭です。下記の様を考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ○間仕切LGS・・・床～ｽﾀｯﾌﾞ下まで ○ﾌｧﾅﾙGS・・・床～天井まで	よろしいです。
22	A-115	事務室において、展開図(1)/A面の壁にGB-Rt12.5+9.5+EPの記載がありますが、B～D面と同じGB-Rt12.5+ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽに読み替えて宜しいでしょうか。否の場合、GB-Rt12.5+9.5+EPの施工範囲を御指示下さい。	よろしいです。
23	A-122	事務室のﾎｰｽｽｸﾘｰﾝBOXはW150*H150 L型と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
24	A-122	事務室において、雑詳細図(1)の下記範囲はLGS19型+GB-Rt12.5+ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ+ﾎｰﾄﾞ'出隅処理と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 	よろしいです。
25	A-106・115	倉庫兼休憩室の床仕上が下記の様になっております。内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。  ○内部仕上表・・・ﾀｲﾙｶｰﾍﾞｯﾄ ○展開図(1)/A～D面・・・塩ﾋﾞﾀｲﾙ	よろしいです。
26	A-114	倉庫兼休憩室・ｲﾝﾌｫｰﾐｴｰｼｮﾝﾍﾞｰｽｷﾞﾔﾘｰにおいて、平面詳細図の壁にGL工法の記載がありますが、ﾌｧﾅﾙGSW65に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
27	A-114	倉庫兼休憩室の上部ｶﾅﾃﾞﾝﾃｰﾙはｽﾃﾝﾚｽ ﾙﾝｸﾞﾙと考えて宜しいでしょうか。またﾏｰｶｰ品番も併せて御指示下さい。	よろしいです。参考メーカーはないため、適宜選定してください。
28	A-119	ｲﾝﾌｫｰﾐｴｰｼｮﾝﾍﾞｰｽｷﾞﾔﾘｰにおいて、標準詳細図の床に嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ100が記載されておりますが、溶接金網φ6.0-100*100を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
29	A-114・119	ｲﾝﾌｫｰﾐｴｰｼｮﾝﾍﾞｰｽｷﾞﾔﾘｰにおいて、X2通りのﾌｧﾅﾙGSW65の下端にもY2通りと同じC-60*30+L-50*50(RC面に固定)が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。

N0	図面番号	質 疑	回 答
30	A-111	インフォーションベースキヤラーのエンジン用点検内は仕上不要と考えて宜しいでしょうか。否の場合、下地・仕上を御指示下さい。	よろしいです。
31	A-114	インフォーションベースキヤラーの間柱の仕上はSOP塗と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	PUとしてください。
32	A-122	インフォーションベースキヤラーにおいて、下記項目を御指示下さい。 ○チャンバーボックスの仕様 ○SA吹出スリット部の見切材の有無・仕様	チャンバーボックス：グラスウールボードt25、亜鉛メッキ鋼板製 SA吹出スリット部の見切：なし
33	A-119	WC(M)・(W)・多目的トイレにおいて、床・立上りの保護コンクリート内に溶接金網φ6.0-100*100を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
34	A-114	WC(M)の汚垂石は花崗岩 本磨と考えて宜しいでしょうか。またその場合、厚みも併せて御指示下さい。	よろしいです。厚み20ミリとしてください。
35	A-106・119	WC(M)・(W)・多目的トイレにおいて、天井 杉羽目板の下地が下記の様になっております。内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ○内部仕上表・・・GB-St12.5 ○標準詳細図・・・GB-Rt12.5	よろしいです。
36	A-114	WC(M)・(W)のライニングを下記の様と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ○下地・・・LGSW65+GB-St12.5 ○仕上・・・化粧ケイ酸板t6.0 ○面台・・・ラジボーストフォー-t25	前板の仕上は特殊左官仕上としてください。その他は左記でよろしいです。
37	A-123	WC(M)・(W)において、間接照明付化粧鏡の下地は美術館棟に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
38	A-114	多目的トイレにおいて、下記範囲の下地を御指示下さい。 	LGSW65としてください。
39	A-114	多目的トイレにおいて、ライニング・衛生器具類・手摺・鏡は多目的トイレパックとし、全て設備工事と考えて宜しいでしょうか。建築工事で見込むものがありましたら御指示下さい。	よろしいです。

N0	図面番号	質 疑	回 答
40	A-114	EPSの外壁面に7kg/LGSが記載されておりますが、デッドスペースのため不要と読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
41	A-111・112	事務室・倉庫兼休憩室において、矩計図(2)の床下に断熱材(W400～500程度)が記載されておりますが、矩計図(1)ではEPS部分のみW560の図示があります。現場発泡硬質ウレタンt30を四周に一律W500見込んで宜しいでしょうか。否の場合、施工範囲・巾を平面詳細図にて御指示下さい。	工事監理者と協議の上、現場にて適宜判断します。入札時はないものとして扱ってください。
42	A-111	インフォメーションベース・ギャラーにおいて、矩計図(1)に記載されている断熱材を下記の様に考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ○スラブ下立下り・・・現場発泡硬質ウレタンt45 H600(X2・Y2通り) ○立上り・・・現場発泡硬質ウレタンt30 H600(X2・Y2通り) ○鉄骨梁・・・現場発泡硬質ウレタンt45	○スラブ下立下り・・・発泡ポリスチレン2種t35 H600(X2・Y2通り) ○立上り・・・発泡ポリスチレン2種t35 H600(X2・Y2通り) ○鉄骨梁・・・現場発泡硬質ウレタンt45
43	A-111	インフォメーションベース・ギャラーにおいて、屋根下の現場発泡硬質ウレタンt45は構造用合板面に施工するものとし、母屋は断熱材不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	母屋まで断熱材を施工するように考えてください。
44	A-111・112	矩計図(2)では多目的トイレのスラブ下に現場発泡硬質ウレタンt45が記載されておりますが、矩計図(1)には見当たりません。断熱材は必要と考えて宜しいでしょうか。またその場合、矩計図(2)に記載されているスラブ下立下り 現場発泡硬質ウレタンt30 H500の施工範囲も併せて御指示下さい。	よろしいです。立下りは多目的トイレ、WC(W,M)の外周としてください。
45	A-113	配管ピットの釜場はめっき塗+塗膜防水と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
46	A-111・113	配管ピットにおいて、床下点検口・クランプ・通気管の仕様を下記の様に考えて宜しいでしょうか。またまたそれぞれのメーカー品番も併せて御指示下さい。 ○床下点検口・・・ステンレス ○クランプ・・・φ19 ○通気管・・・VP	よろしいです。参考メーカーはないため、適宜選定してください。
47	A-208	ポンプ室の排水柵を下記の様に考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ○柵蓋・・・無し ○柵内・・・防水めっき塗 素地	柵蓋は有りとしてください。その他宜しいです。
48	A-204	休憩室に廻縁 塩ビ 目透しを見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
49	A-214	消火器ボックス 床置きタイプが1箇所必要と考えて宜しいでしょうか。またその場合、メーカー品番も併せて御指示下さい。	よろしいです。

N0	図面番号	質 疑	回 答
50	A-118	SW-4の建具形状について、形式欄:FIX窓+引違い窓と姿図:FIX窓で相違しています。姿図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
51	A-118	SSD-1について、強化ガラス(縦框無し)、スリムドア(縦細框付)、框ドア(框はサッシ工事)か、いずれでしょうか。御指示下さい。	スリムドアとしてください。
52	A-206	ガラス製建具の性能が不明です。下記のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 耐風圧性:S-5 気密性:A-3 水密性:W-4	よろしいです。
53	A-206	AW-1の網戸要否ついて、網戸は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	工事監理者と協議の上、現場にて適宜判断します。入札時はないものとして扱ってください。
54	A-313	W-24について、姿図よりスリットの図示がありますが、ガラス種別・厚みを御指示下さい。	スリットではなく押棒の姿図ですのでガラスは不要です。
55	A-311・312	既存W-8について、撤去と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
56	A-324	建具詳細図(2)に既存ガラス障子を新規障子(和紙)に変更と記載があります。確認ですが、障子紙(ガラス→和紙)の変更ではなく、の既存ガラス障子は撤去し、新規障子(和紙)に入れ替えるの意で宜しいでしょうか。御指示下さい。	障子紙(ガラス→和紙)の変更と考えてください。
57	設計図書	上記質疑、宜しい場合、新設する障子の框仕様を御指示下さい。	上記の通りです。